

学校経営方針

1 教育目標 ～よき校風を継承し、豊かな心をもち行動力のある生徒の育成～

- ・学ぶ力・考える力を身につける
- ・お互いを認め合う中で自分の良さを知る
- ・地域・社会の一員として健全な心身を養う

瀬田中スローガン「信頼と思いやり」

生徒同士の信頼 生徒と教職員の信頼 教職員同士の信頼 保護者・地域からの信頼

2 目指す学校像 ～生徒の夢の実現を支援する学校～

- ・生徒が生き生きと楽しく学び、学校に愛着と誇りをもてる学校
- ・教職員が、組織として団結し、働き甲斐を感じられる学校
- ・保護者・地域から愛され信頼され、「あいさつ」が響く学校

3 目指す生徒像

- ・主体的に考え方抜く生徒
- ・誠実で思いやりをもって接することのできる生徒
- ・心身を鍛え、仲間と切磋琢磨する生徒

中学校は大人になる準備の期間です。新しいことに挑戦し、その過程で失敗や成功を経験しながら、成長してほしい。

4 目指す教師像

- ・生徒の特性を理解し、伸ばす教師
- ・わかる授業で生徒を引きつける教師
- ・人権感覚を磨き、生徒とともに共感する教師

5 学校の重点目標

◎確かな学力をもとにした探究的な学習の実現

◎多様性を尊重する豊かな人間性の育成

◎自分自身が思い描く未来を実現できる「キャリア・未来デザイン教育の実現」

○地域社会の一員として活躍できる人材の育成

6 多摩川の学び舎 ～キャリア・未来デザイン教育～ 二子玉川小、瀬田小、桜町小との連携 教育目標 「豊かな心」「学ぶ意欲」「健康な体」

基本方針 (1) 豊かな人間性 「豊かな心」、豊かな感性、社会の一員としての自覚を育む。

(2) 豊かな知力 「学ぶ意欲」を高める指導を追求し、質の高い義務教育を目指す。

(3) 健やかな身体 「健康な体」を目標に、基礎的な体力の向上を目指す。

(4) キャリア・未来教育の充実

キャリア教育を中心として、一人一人が社会の担い手として、自らの課題に向き合い判断し行動し、それぞれの思い描く未来を実現できる人材を育成する。

7 学校の重点目標を達成するための基本方針

◎学習指導 確かな学力・わかりやすい授業・生徒主体の授業・授業改善

- ・「本時のねらい」の明示と「まとめ」による振り返り
- ・「ICT教育実践校」としての研究・研修の実施と教育活動の推進
- ・ICTの活用による「せたがや探究的な学び」・「個別最適化した学習」の推進
- ・主体的対話的で深い学びの実現・言語活動やグループ学習による課題解決的な学習の推進

◎生活指導・キャリア教育 あいさつ・規範意識・失敗からの学び・思いやり

- ・自己肯定感・意欲を持てる教育活動の展開、いじめ、不登校の未然防止・早期発見・早期解決
- ・人権尊重の精神を培い、多様性を理解し、尊重しあえる教育活動の展開、思いやりを大切にする心
- ・特別支援教育、ユニバーサルデザインの推進・学校生活支援シートや個別指導計画の活用
- ・「キャリア・未来デザイン教育」の推進、キャリアパスポートの活用、キャリアプランニング能力の育成

◎道徳 豊かな心・特別の教科道徳の充実・22の内容項目の指導

◎特別活動 生徒会活動の充実・特色ある行事・部活動・2020レガシー

◎保護者地域との連携 地域運営学校（学校運営委員会）・保護者・地域との交流・情報公開 地域ボランティア

8 組織運営方針

- (1) 会議時間の短縮、諸課題への迅速な対応を図るため、「企画委員会」は、各分掌主任・学年主任が出席し、行事や課題に対する連絡調整を図る。各主任は、必要に応じて関連分掌と調整し、議題を提出する。会議後は、所属分掌・学年職員に情報の周知を確実にする。
- (2) 職員連絡会は、校長の方針等を周知・伝達、所属職員等の意見聴取、及び教職員が相互の連絡を図るために実施する。各分掌からは、企画委員会で調整後の案件を伝達する。
- (3) 管理職と教員、教員相互の報告・連絡・相談を徹底し、学年・分掌の情報交換を十分実施し、学校を組織として機能させ、きめこまかに生徒指導や保護者対応をする。
- (4) 諸帳簿の確実な管理および提出により、教育課程の進行管理を適正に進める。
- (5) 文書配布、予算執行、その他すべての教育活動は、起案決裁に基づき校内の意思決定を進める。
- (6) 校務の円滑化・効率化や会議、打ち合わせ時間の短縮を図り、教員が生徒と関わる時間を増やす。

9 その他

- (1) 生徒指導にあたっては、体罰は絶対に許されないという認識のもと、指導にあたる。
- (2) 教職員には都民の厳しい目が注がれていることを強く認識し、服務事故が起きないよう服務の厳正に務める。